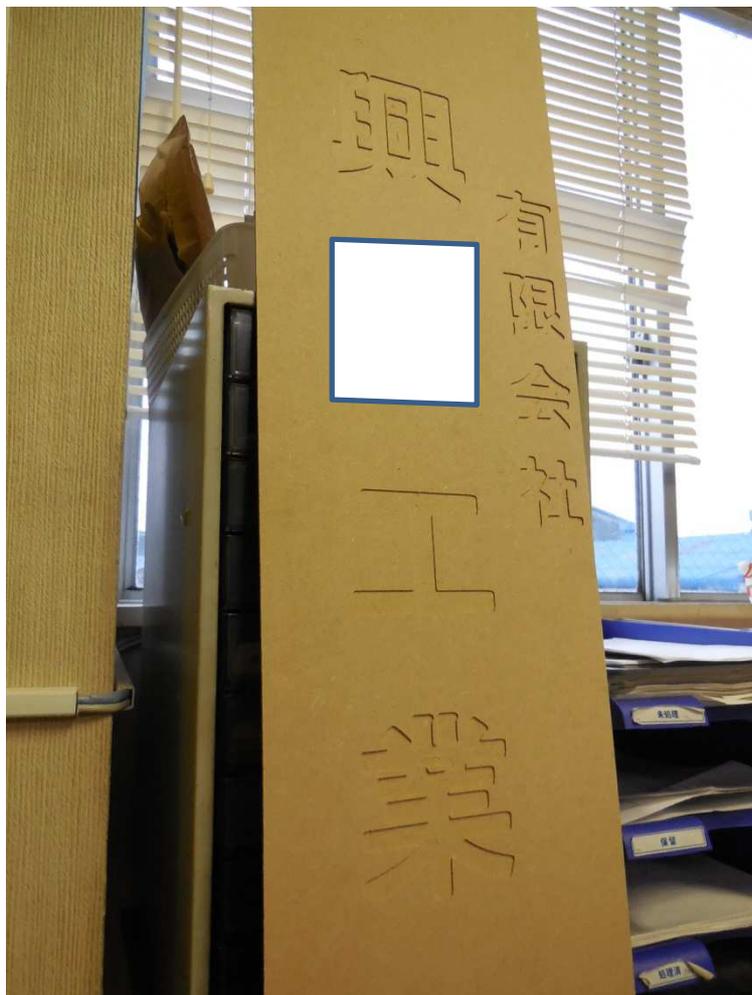


櫛無垢看板のナグリ加工と彫り字加工について

今回の依頼は櫛無垢板に NC による亀甲柄のナグリ加工をして会社名を彫り字した看板の製作です。
㈱マルダイ様からは櫛無垢板を支給され、大体の文字のレイアウトをいただきました。そこで、文字のサイズ、レイアウトを変えずに文字の線の太さを出来る範囲で太くしたいと要望されて取り敢えず、もとの文字線幅 7 mm を 11mm に設定して MDF に文字を彫り込んで検証することになりました。

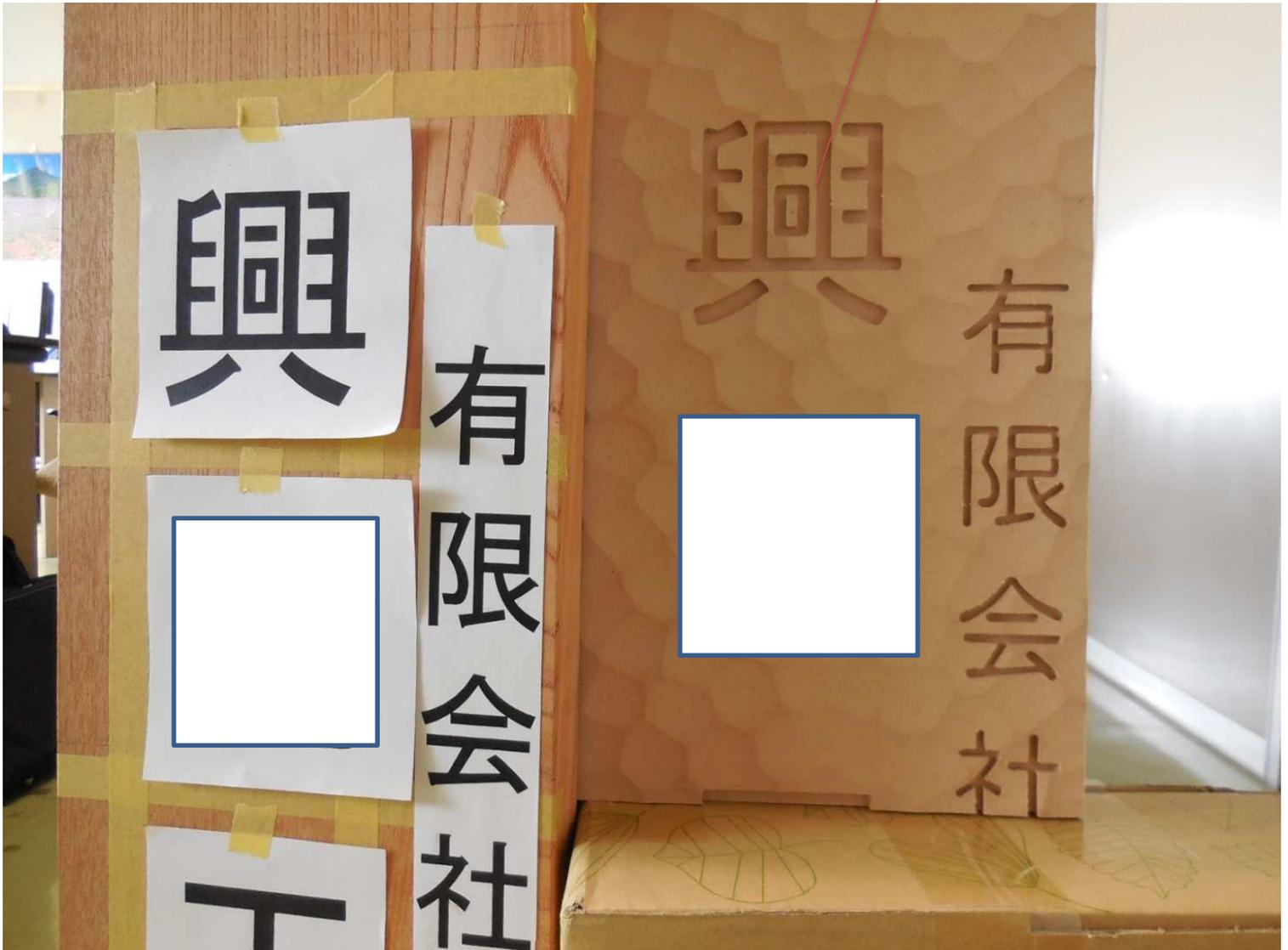


彫り字テスト 1 回目。
彫り板：MDF
大文字線太さ：11mm
深さ：3 mm
結果
“興”の中央の“同”がうまく表示出来ない。



そこで、文字線は 8 mm 程度、文字の深さは 5 mm 程度とし、切削時の文字欠けを押さえることにしました。そして再度 MDF にて検証することになりました。

ここの彫り残し部は4mm程度確保するため、文字線の太さをこれ以上太く出来ない。



樺無垢板の文字の当初レイアウト状況。
大文字文字線太さ：7mm、
要望深さ：7mm

彫り字テスト2回目
彫り板：MDF
大文字線太さ：8mm
文字深さ：5mm

以上より、彫り字テスト2回目の仕様で樺無垢板に加工することに決定しました。



仕上がり状況です。



彫り字が単純なものならば、もっと太字に彫ることは十分に可能ですが、文字によっては今回のようにテスト検証する必要が有ります。

(株)SNC 住設事業部 Da・Monde 鈴木
平成 26 年 9 月 16 日